

所沢市

みどり

笑顔

あそぶ

自立都市

第5次所沢市総合計画

所沢市

第5次所沢市総合計画

(平成23(2011)年度～平成30(2018)年度)



所 沢 市

市民憲章

所沢市は武蔵野台地の自然に恵まれ鎌倉街道の拠点として発達し
日本人が初めて大空にはばたいた記念すべき街である
この歴史と環境の上に立ち
未来に向かってうるおいの文化都市をめざす
人は市の誇りである
こころのふれあいを求め友情の輪をひろげよう
恵まれた自然はいのちの泉である
みどりを守りやすらぎの街を創ろう
こどもは市の宝である
胸深く刻まれるふるさとを伝えよう
所沢市は市民のためにある
一人ひとりが自らまちづくりを進めよう

(昭和 62(1987)年 3 月制定)

平和都市宣言

武蔵野の緑豊かな自然のなかで、やすらぎに満ち、健康で生き生きとした日々を送ることが、私たち市民共通の願いです。

私たちは、国是の非核三原則を厳守し、戦争という過ちを繰り返さないことを願うとともに、限りある資源を大切にし、かけがえのない地球環境を守り、平和な世界が確立されることを強く望みます。

所沢市民は、基地全面返還を求め、未来に向かって平和な社会を築くことを誓い、ここに平和都市を宣言します。

(平成 2(1990)年 7 月制定)



市の木／いちよう



市の花／茶の花



市の鳥／ひばり

『所沢発 みどりと笑顔にあふれる自立都市』

をめざして



私たちのまち「所沢」は、平成 22 年 11 月 3 日に市制施行 60 周年を迎えました。そして、本年 4 月には日本で初めての飛行場が開設され、アンリ・ファルマン機が大空へ飛び立った「航空発祥の地」として 100 周年を迎えます。

こうした節目の年に、本市の市政運営の羅針盤となる「第 5 次所沢市総合計画」を策定いたしました。

今日、人口減少や少子高齢化に伴う人口構成の変化、環境問題や安心・安全に対する意識の高まり、低成長時代の到来や財政状況の変化などを背景に、自治体を取り巻く社会状況は大きく変化し、本市においても基礎自治体として、一層の自立性・持続性が求められています。

こうした大きな流れの中で、急激な社会情勢の変化を的確に捉え、迅速に対応するため、「基本構想」の計画期間を平成 23(2011)年度から平成 30(2018)年度までの 8 年間といたしました。

この基本構想では、“所沢発 みどりと笑顔にあふれる自立都市”を将来都市像として掲げています。これは、市民・地域・市のそれぞれがパートナーとしてお互いを尊重し、協働して進めるまちづくりをイメージしたものであり、「選ばれるまち」、「みどりと笑顔にあふれるまち」、「市民・地域・市がともに自立を進めるまち」をめざすという想いが込められています。

特に、本市の魅力为全国に発信し、より多くの方々に「選ばれるまち」となることは、自治体間競争の時代にあって、本市の大きな課題であると捉えています。

また、基本構想と併せて策定した「前期基本計画」は、基本構想の前半 4 年間の計画であり、分野別の施策として「8 つのまちづくりの目標」を掲げるとともに、検討過程において提起された 4 つの課題を「総合的に取り組む重点課題」として位置付け、将来都市像の実現に向けて一体的に取り組むことといたしました。

計画の策定にあたりましては、「市民との協働」を基本として、公募市民による検討委員会と「パートナーシップ協定」を締結し、市職員とともに素案の検討を行ってまいりました。また、より多くの皆様のご意見を伺うため、パブリックコメントを実施し、地区説明会も開催してまいりました。さらに、総合計画審議会の答申、市議会の議決をいただいて策定されたものでございます。

こうした多くの皆様の熱い思いが込められた「第 5 次所沢市総合計画」を着実に実行していくためにも、市民・市議会・市が一つになって、将来都市像を実現してまいりたいと思っております。そして、本市が安心して生き生きと暮らせる魅力と安らぎのあるまちとなり、34 万市民の皆様をはじめ、市外の方々からも「このまちに住んでみたい」、「住んでよかった」と思っただけの「まち」とするために、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたりまして、市議会をはじめ、総合計画審議会や市民検討委員会、市民意識調査など、さまざまな機会を通じてご協力いただきました多くの市民の皆様に、心から感謝と御礼を申し上げます。

平成 23 年 3 月

所沢市長 当麻 よし子

目次

基本構想

1 はじめに	2
(1) 総合計画策定の趣旨	2
(2) 計画の期間と構成	3
(3) 市の概要	4
2 配慮すべき社会情勢	6
(1) 人口減少、少子高齢化	6
(2) コミュニティ、協働	7
(3) 教育、生涯学習	8
(4) 産業、経済	9
(5) 地球温暖化、環境保全	10
(6) 安心・安全な社会	11
(7) 地方分権とまちづくり	12
(8) 行財政運営	13
3 望ましいまちの姿	14
(1) 将来都市像	14
(2) 将来人口	16
(3) 土地利用構想	17
4 まちづくりの目標	18
まちづくりの目標1 コミュニティ	19
まちづくりの目標2 安心・安全	20
まちづくりの目標3 健康・福祉	21
まちづくりの目標4 教育・文化・スポーツ	22
まちづくりの目標5 産業・経済	23
まちづくりの目標6 環境・自然	24
まちづくりの目標7 街づくり	25
まちづくりの目標8 行財政運営	26

前期基本計画

1 はじめに 30

- (1) 前期基本計画策定の趣旨 30
- (2) 計画の期間 30
- (3) 計画の構成 30
- (4) 計画の見方 31
- (5) 計画の評価 33

2 総合的に取り組む重点課題 34

- 総合的に取り組む重点課題にかかる推進イメージ 35
- 1 地域コミュニティの醸成 36
- 2 「みんなで育む」子ども支援 38
- 3 環境に配慮したまちづくり 40
- 4 所沢ブランドの創造と地域経済の活性化 42

3 まちづくりの目標 45

■第1章 コミュニティ

～ 参加とふれあいで成り立つコミュニティをめざします ～

- 施策体系 46
- 今後、4年間に重点的に取り組む事業／分野別の主な計画 47
- 第1節 地域コミュニティ 48
- 第2節 市民活動 50
- 第3節 人権尊重社会 52
- 第4節 男女共同参画社会 54
- 第5節 国際社会 56

■第2章 安心・安全

～ 市民・地域・市が協力し 安心して暮らせるまちをめざします ～

- 施策体系 58
- 今後、4年間に重点的に取り組む事業／分野別の主な計画 59
- 第1節 危機管理・防災 60
- 第2節 消防・救急 62
- 第3節 防犯 66
- 第4節 交通安全 68
- 第5節 消費生活 70

■第3章 健康・福祉

～ 思いやりの心で支え合う 幸せに暮らせるまちをつくります ～

- 施策体系 72
- 今後、4年間に重点的に取り組む事業／分野別の主な計画 73
- 第1節 地域福祉 74
- 第2節 子ども支援 76
- 第3節 高齢者福祉 78
- 第4節 障害者福祉 80
- 第5節 社会保障 82
- 第6節 保健・医療 84

■第4章 教育・文化・スポーツ

～ 教育の充実、文化・スポーツの活性化で 所沢の魅力を高めます ～

施策体系	88
今後、4年間に重点的に取り組む事業／分野別の主な計画	89
第1節 生涯学習	90
第2節 学校教育	92
第3節 青少年育成	96
第4節 社会教育	98
第5節 市民文化	100
第6節 スポーツ振興	102

■第5章 産業・経済

～ 資源・特性を活かし 産業の活性化やにぎわいの創出を進めます ～

施策体系	104
今後、4年間に重点的に取り組む事業／分野別の主な計画	105
第1節 農業	106
第2節 商業	108
第3節 工業	110
第4節 観光	112
第5節 労働・雇用環境	114

■第6章 環境・自然

～ 豊かな自然と共生する持続的発展可能なまちをめざします ～

施策体系	116
今後、4年間に重点的に取り組む事業／分野別の主な計画	117
第1節 環境との共生	118
第2節 みどりの保全・公園の整備	122
第3節 環境保全	124
第4節 廃棄物の減量・資源の循環	126
第5節 健全な水資源の保全<<河川・水路>>	130

■第7章 街づくり

～ 誰もが安全で快適に暮らせる 自然と調和した街づくりを進めます ～

施策体系	132
今後、4年間に重点的に取り組む事業／分野別の主な計画	133
第1節 土地利用	134
第2節 市街地整備	136
第3節 道路	138
第4節 交通	142
第5節 上水道	144
第6節 下水道	146
第7節 住宅・住環境	148

■第8章 行財政運営

～ 効率的・効果的な行財政運営により総合計画を進めます ～

施策体系	150
今後、4年間に重点的に取り組む事業／分野別の主な計画	151
第1節 行政経営	152
第2節 財政運営	156
第3節 地方分権	158
第4節 情報公開と市民参加	160
今後4年間の財政予測及び過去5年間の決算額(予算額含む)	162

資料編

1	策定体制	164
2	計画策定経過	166
3	総合計画審議会への諮問・答申	168
4	市民意見・提言	169
5	総合計画審議会 名簿	174
6	基本構想検討委員会(市民検討委員会) 名簿	175
7	政策会議 名簿	176
8	庁内策定委員会 名簿	177
9	庁内策定部会 名簿	178
10	事務局	178

所沢市総合計画の変遷

■第1次総合振興計画 [昭和44(1969)年3月策定]

計画期間 昭和44(1969)年～昭和50(1975)年までの7年間
将来都市像 緑豊かな田園住宅都市

■第2次総合振興計画 [昭和51(1976)年3月策定]

計画期間 昭和51(1976)年～昭和60(1985)年までの10年間
将来都市像 緑豊かで格調高い文化都市

■第3次総合振興計画 [昭和61(1986)年3月策定]

計画期間 昭和61(1986)年～昭和75(2000)年までの15年間
将来都市像 人と自然との調和した機能的な中核都市

■第4次総合計画 [平成13(2001)年3月策定]

計画期間 平成13(2001)年～平成22(2010)年までの10年間
将来都市像 ゆとり・うるおい・活力ある生活文化都市

■第5次総合計画 [平成23(2011)年3月策定]

計画期間 平成23(2011)年～平成30(2018)年までの8年間
将来都市像 所沢発 みどりと笑顔にあふれる自立都市